

三重県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	四日市市	27,165,445	ヘキサデシルトリメチルアンモニウム=クロリド 15,190,000	ヒドラジン 4,658,500	マンガン及びその化合物 4,501,770
2	津市	3,910,014	EPN 3,735,600	チウラムまたはチラム 55,200	マンガン及びその化合物 27,274
3	いなべ市	1,026,646	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル 952,000	マンガン及びその化合物 44,200	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル 28,600
4	鈴鹿市	448,253	EPN 171,600	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル 158,100	マンガン及びその化合物 99,476
5	伊賀市	372,594	EPN 343,200	マンガン及びその化合物 13,104	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 5,200